

③

伊勢山小学校人権教育全体構造図

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・学習指導要領

- ・横浜市基本構想
- ・横浜教育ビジョン
- ・横浜版学習指導要領
- 一人ひとりの子どもにしっかり教え、しっかり引き出す指導を通して、「知」「徳」「体」「公」「開」で示す横浜の子どもの育成を目指します。

- ・子どもや地域の実態
- ・地域の願い
- ・保護者の願い
- ・教職員の願い
- ・中和田中学校、泉が丘中学校の学校教育目標

学校教育目標

- ① あいさつ (感謝の気持ち、思いやりの心をもって進んで声をかけられる子ども【徳】)
- ② ともだち (人とのかかわりを通して、自分や相手の良さを認め、協力しようとする子ども【公】)
- ③ チャレンジ (新たな学びに進んで取り組み、自分の考えを広げようとする子ども【知】【体】)
- ④ やくそく (きまりについて自主的に考え、地域や社会の役に立とうとする子ども【開】)

【本校人権教育のテーマ】
認め合い、学び合い、支え合う子どもの育成

- 知
- 子どもにとって分かる授業を進めます。
 - 体験的な学習、問題解決的な学習の推進をします。
 - しっかり教え、しっかり引き出す授業実践を目指します。
- 徳
- 自他のよさを認め、自己肯定感を高める教育を推進します。
 - 異学年交流、国際交流、人権教育を推進し、互いを思いやる豊かな心情を育てます。
- 体
- 学力向上と体力向上を目指した教育活動を推進します。
- 公
- 学校を開き、地域参画型の学校を目指すと共に、保護者、地域との協働を一層進めます。
- 開
- 子どもが自己実現を目指すきっかけとなるような出会いの場をつくります。
 - 教職員が、相互に啓発・連携しながらチーム力を高めます。

近隣の幼稚園
保育園の特色
教育方針

低学年
1年の目標
2年の目標

中学年
3年の目標
4年の目標

高学年
5年の目標
6年の目標

中和田中学校
泉が丘中学校
1年生の目標

各教科等教育活動の指導の重点

重点研を中心とした児童指導・授業指導の充実

【豊かな心の育成】

- 1 教育相談活動の充実
 - ・サポートルームの有効活用
 - ・校内カウンセリング研修の実施
- 2 子どもの自己実現のための「出会いの場」の充実
 - ・様々な分野の専門家や地域人材の授業への招請
 - ・ルールを守るなどの規範意識や礼儀を大切にす
- 3 指導の充実
 - ・あいさつ、ていねいな言葉づかい、誰に対しても礼儀正しく接する態度の日常化
 - ・宿泊体験学習などを通じた集団中での育成
 - ・スタンダードに基づいた、全体による指導
- 4 組織的な児童指導体制の充実
 - ・児童指導担当と児童指導専任教諭を中心とする指導体制の充実と強化
 - ・学習・生活環境の整備
 - ・校庭の芝生化を通じた環境教育
- 5

教科等の目標

低・中・高学年別の指導の重点

【学力向上への取組】

- 1 校内研修等による授業力向上への組織的取組
 - ・重点研による研修 (教師の特性、経験を生かしたもの)
- 2 学習サポート活動の充実
 - ・朝学習の充実
 - ・高学年教科担任制
 - ・40分5時間制

【体力向上への取組】

- 1 外遊びの奨励
- 2 食育教育の充実

【情報化社会を生き抜く能力の育成】

- 1 情報モラルの育成
 - 2 子どもへの指導と同時に保護者への啓発
- 情報教育センターとしての図書館教育の充実
- ・図書館の整備、地域協力者との連携

【社会の変化に対応する能力の育成】

- 1 交通安全教育の充実
 - ・安全な歩行の仕方、安全な自転車の乗り方等の指導の徹底
- 2 防犯教育の充実

学校運営協議会を中心とした学校評価活動の充実

4つの具体的取組

『横浜の時間』の創設

～総合的な時間の再構築～

- ・体験的な活動、問題解決的学習
- ・地域の材の単元化
- ・地域の人材活用

高学年教科担任制

- ・小中学校英語教育の推進
- ・系統的な学び

自分づくり(キャリア)教育実践推進

- ・主体的対話的な取組

一人ひとりのニーズに対応した教育の充実

- ・知識・技能の習得と活用に向けた授業改善
- ・特別支援教育の充実

異校種間及び地域との連携・協力

幼稚園・保育園との連携・協力

- 1年生本学級編制への協力要請
- 学習、行事等での交流
- 教師間による交流・連携の充実
- 初任者研修での体験研修

中学校との連携・協力

- 指導内容・方法の連携
- 児童・生徒指導面での連携・協力
- 部活動体験、職業体験等での交流

地域との連携・協力

- 学校運営協議会
- 学援隊による防犯活動
- 地域組織による登下校時の見守り活動
- 地域人材の授業への招請

教育課程・児童理解・児童指導
教職員間の連携・教職員の研修